

05/25~05/31

05/25・日本貿易収支再び赤字 4月534億円 輸出伸び悩み

05/26・世界の上場投資信託(ETF) 4月末残高360兆円(約3兆ドル) 3年余りで倍増

Exchange Traded Fund 日経平均、NYダウ、債券指数に連動する投資信託

- ・中国国防白書「南シナ海海上衝突の備え重要」と米軍念頭に
海上での軍事衝突に言及したのは初めて 尖閣諸島を含む東シナ海には言及せず
- ・ブラジル今年の国家予算のうち2.8兆円執行停止 財政健全化急ぐ <1>
6年ぶりマイナス成長の見通し レアル安で物価上昇 海外投資家の信認回復重視

05/27・円123円台、7年10ヶ月ぶり安値 産業構造が変化「輸出で稼ぐ」薄まる

- ・中国、南米で影響力拡大 李首相歴訪終える 米の動きけん制 <2>
ブラジル、ペルーと大陸横断鉄道建設に合意 実現すればパナマ運河を回避して輸送可能に
- ・IMF年次報告で人民元相場「もはや過小評価の水準ではない」見解を変更
米財務省は「著しく過小評価」維持
- ・ギリシャ支援協議再開 年金支給額削減などでEUと対立

05/28・円、12年半ぶり安値 一時124円台 3年半で50円近く円安に <3>

投機筋のまとまった円売り・ドル買いに勢い 日本株買い・円売りの組み合わせも急増

- ・米、対日強硬派に勢いも ドル高不満、貿易権限法案に波及「為替条項」焦点に
大統領貿易促進権限(TPA) 法案審議で「為替操作」国に相殺関税措置を

05/29・海外勢、日本株を再評価 10日続伸27年ぶり <4>

海外勢、年初から累計2兆円超買い越し ユーロ債マイナス金利、米年内利上げに警戒感も

- ・東南アジア景気、減速感強まる 1-3月、主要国成長率鈍化 <5>
対中輸出など低迷 成長再加速へ米・インドの景気回復がカギに
- ・安倍首相、米軍後方支援の地域巡り 南シナ海否定せず(衆院特別委)
- ・産油国、シェア争いに自信 OPEC総会で実質増産黙認へ シェールは頭打ち

05/30・4月失業率3.3%、18年ぶり低水準 非正規が主体、女性・シニア雇用けん引

正規6万人増で非正規30万人増加 賃金伸び悩み 家計支出は13ヶ月連続減 <6>

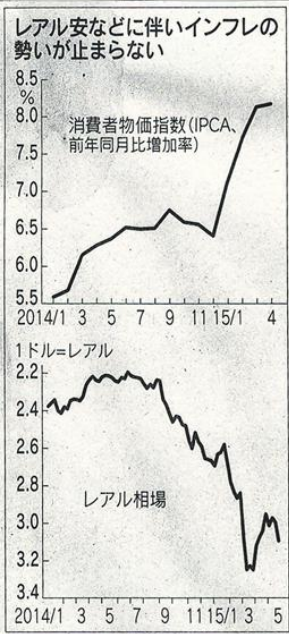
物価上昇、まだ鈍く前年同月比0.3%上昇 食品値上がりを原油安が相殺

- ・米GDP改定値1-3月0.7%減 4月以降は回復基調の見方
- ・インド1-3月7.5%成長 ブラジルは1.6%マイナス

05/31・上海株、売買が急増 1-4月NY抜き世界最大 市場過熱に警戒感も <7>

個人の短期取引主導 4月はNYの2倍以上 2015年通年でも売買代金で世界最大の可能性

<1>



<2>

李克強首相が歴訪先で決めた主な合意

ブラジル
◦ 南米大陸横断鉄道の建設可能性の調査
◦ 鉱業、製造業などで530億ドル超の投資・協力
◦ ブラジル航空機大手からの機材購入
コロンビア
◦ 道路や地下鉄、港湾などインフラ整備協力
◦ 自由貿易協定 (FTA) 協議へ検討開始
ペルー
◦ 南米大陸横断鉄道の建設可能性の調査
◦ 100超の中国企業が140億ドルを投資へ
チリ
◦ 36億ドル規模の通貨スワップ協定を締結
◦ 南米初の人民元決済銀行の設立へ調整

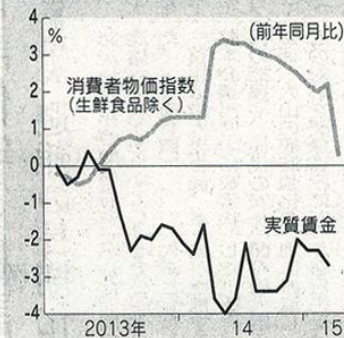
<6>

18年で非正規雇用が増えた

1997年		2015年4月	
3.2%	完全失業率	3.3%	
6574万人	就業者	6342万人	
2671万人	うち女性	2730万人	
470万人	65歳以上の就業者	715万人	
1152万人	非正規雇用	1939万人	

(注)97年の非正規雇用は2月、そのほかは4月時点(出所)総務省調査

物価の伸びに賃金が追いつかない



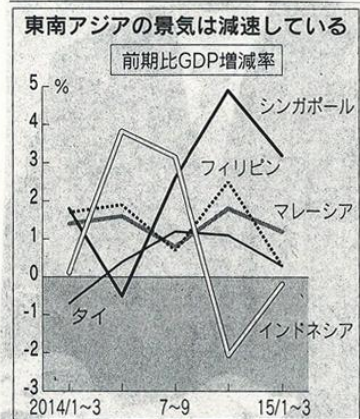
<3>



<4>



<5>



<7>

